

2012年度(平成24年度)中央大学の収支予算について

2012年度予算の編成にあたっては、①本学の教育・研究活動を更に活性化させるべく、積極的な施策を展開する、②将来に向けての基盤をより強固なものとする、③単年度毎の収支バランスを保つこととする、の三点を基本方針とします。

●収支予算の概要

1. 資金収支予算

資金収支予算の概要は表1のとおりです。

[資金収入]

学生生徒等納付金収入については、国内外の厳しい社会・経済情勢の下、教育・研究活動全般の強化及び財政基盤安定等のため、学費改定を行いました。学部学生・大学院学生数の大幅な減少により、減額となることが見込まれます。

手数料収入については、本学は入学試験方式の多様化による志願者の獲得を進めてきた一方で、外部環境を見渡すと、数年にわたって漸減してきた。18歳人口は2012年度に120万人を下回ると見込まれる状況にあり、減額して計上しております。また補助金収入については、私立大学等経常費補助金の予算枠及び補助制度の変更に加え、継続して採択されてきた競争的外部資金の補助対象期間終了により減額が見込まれます。加えて、欧州の通貨危機をはじめとする国際的な金利情勢に鑑みて、資産運用収入も減額計上しています。他方、雑収入については退職金支出の増加に伴う退職金財団交付金収入を増額計上しております。

他の会計からの繰入収入については、横浜山手中学校・高等学校の新校舎建築工事等負担金及び杉並高等学校の借地更新料を計上したことから、増加しております。

以上の要素を踏まえて、当年度収入合計は430億5,000万円となり、前年度予算に比べ17億5,800万円(3.9%)の減少となりました。

[資金支出]

主な事業内容は「二〇一二年度中央大学事業計画について」に記載されています。

経常支出の大半を占める人件費支出は、3億9,600万円の増額となりました。教職員等人件費支出については、9,600万円の減額計上としましたが、退職金支出については、定年退職者数が前年度より増加するため、増額計上となりました。

人件費以外の支出科目については、収入の減少に対応するため全体として減額計上となっておりますが、このような状況においても、本学が重点事業方針として提示している「教育の

質の向上」を強力に推進すべく、「教育力向上特別予算」を教育研究経費及び設備関係支出に計上しました。この特別予算については、今後10年間を通じて総額50億円の規模で継続し、本学の教育力向上につながる施策や、外部資金獲得の萌芽となり得るような、特色ある教育活動を推進することを企図しています。

一方、施設関係では、中央大学横浜山手中学校・高等学校の新校舎・グラウンド建築工事費等を計上しています。

予備費については、昨年度同様、帰属収入の1%に相当する4億円を計上し、期中における環境の変化に迅速に対応することとしました。

以上の結果、当年度支出合計は434億1,000万円で、前年度予算に比べ22億4,200万円(4.9%)の減となりました。

この結果、当年度収支差額は3億6,000万円の支出超過となりました。また、次年度繰越支払資金は125億4,300万円となる見込みです。

2. 消費収支予算

消費収支予算の概要は表3のとおりです。

[消費収支]

消費収入では、資金収入に連動して多くの科目で減少が見られるものの、退職金財団交付金収入及び他の会計からの繰入収入の影響で、帰属収入としては前年度予算より増加となりました。また、収入控除科目である基本金組入額は、後楽園キャンパス再開発に係る建設等の創立125周年記念事業計画の減少に伴い、前年度に比べ大幅に減少しました。

消費支出では、退職給与引当金繰入額が増加しますが、資金支出の減少と前年度に計上していた不動産処分差額が減少するため、全体として減少となりました。

この結果、当年度も消費収支差額は支出超過となり、前年度に比べ23億8,500万円減少し、20億9,200万円になる見込みです。

※2012年度(平成24年度)中央大学の収支予算の詳細については、ホームページでもご確認いただけます。

http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/about/a03_04_h24_j.html

表1 2012年度(平成24年度)資金収支予算(概要表)

※百万円単位で表示する際に百万円未満を四捨五入しているため、合計などにおいて差異が生じる場合があります。

(単位 百万円)

資金支出の部				資金収入の部			
科目	2012年度予算	前年度予算	増減(△)	科目	2012年度予算	前年度予算	増減(△)
人件費支出	21,886	21,490	396	学生生徒等納付金収入	28,675	28,805	△ 130
教職員等人件費支出	20,021	20,117	△ 96	手数料収入	1,953	2,055	△ 101
退職金支出	1,865	1,373	492	寄付金収入	307	441	△ 134
教育研究経費支出	10,430	10,485	△ 55	補助金収入	3,123	3,270	△ 148
管理経費支出	1,166	1,226	△ 60	資産運用収入	629	735	△ 106
借入金等利息支出	150	190	△ 40	事業収入	564	639	△ 74
借入金等返済支出	1,110	1,942	△ 832	雑収入	1,431	1,088	343
施設関係支出	3,965	6,215	△ 2,250	他の会計からの繰入収入	2,463	1,828	634
設備関係支出	1,008	987	21	借入金等収入	0	1,962	△ 1,962
資産運用支出	1,365	1,171	194	前受金収入	12,408	12,324	84
他の会計への繰入支出	199	489	△ 290	その他の収入	4,972	5,020	△ 48
その他の支出	4,105	1,771	2,334				
予備費	400	400	0				
資金支出調整勘定	△ 2,374	△ 715	△ 1,659	資金収入調整勘定	△ 13,475	△ 13,359	△ 117
当年度支出合計	43,410	45,652	△ 2,242	当年度収入合計	43,050	44,809	△ 1,758
次年度繰越支払資金	12,543	13,350	△ 807	前年度繰越支払資金	12,902	14,193	△ 1,291
計	55,953	59,002	△ 3,049	計	55,953	59,002	△ 3,049
当年度収支差額	△ 360	△ 843	483				

(注)前年度予算は、補正後の予算です。

表2 資金支出予算の目的別内訳表

(単位 千円)

分類科目	2012年度予算	前年度予算	増減(△)	前年比(%)
①教育関係費	2,509,511	1,819,816	689,695	37.9
②研究関係費	1,033,800	1,205,236	△ 171,436	△ 14.2
③研究所関係費	299,013	327,920	△ 28,907	△ 8.8
④図書館関係費	871,590	879,116	△ 7,526	△ 0.9
⑤国際交流関係費	330,969	354,423	△ 23,454	△ 6.6
⑥情報環境整備関係費	1,091,884	1,174,531	△ 82,647	△ 7.0
⑦課外教育関係費	562,290	565,775	△ 3,485	△ 0.6
⑧キャリア(就職)関係費	63,057	57,192	5,865	10.3
⑨福利厚生関係費	2,668,036	2,509,097	158,939	6.3
⑩入学試験関係費	680,856	692,308	△ 11,452	△ 1.7
⑪広報・渉外関係費	321,092	304,342	16,750	5.5
小計	10,432,098	9,889,756	542,342	5.5
⑫施設整備拡充関係費	2,921,637	6,351,864	△ 3,430,227	△ 54.0
⑬施設維持関係費	2,128,266	2,079,951	48,315	2.3
⑭共通費	22,202,791	21,843,790	359,001	1.6
(人件費支出)	21,885,941	21,489,877	396,064	1.8
(その他)	316,850	353,913	△ 37,063	△ 10.5
⑮借入金等返済計画	849,966	2,132,114	△ 1,282,148	△ 60.1
⑯資産設定運用計画	1,094,490	1,010,377	84,113	8.3
⑰他会計・その他関係費	3,780,278	2,343,938	1,436,340	61.3
当年度支出合計	43,409,526	45,651,790	△ 2,242,264	△ 4.9

図1 資金支出の目的別内訳

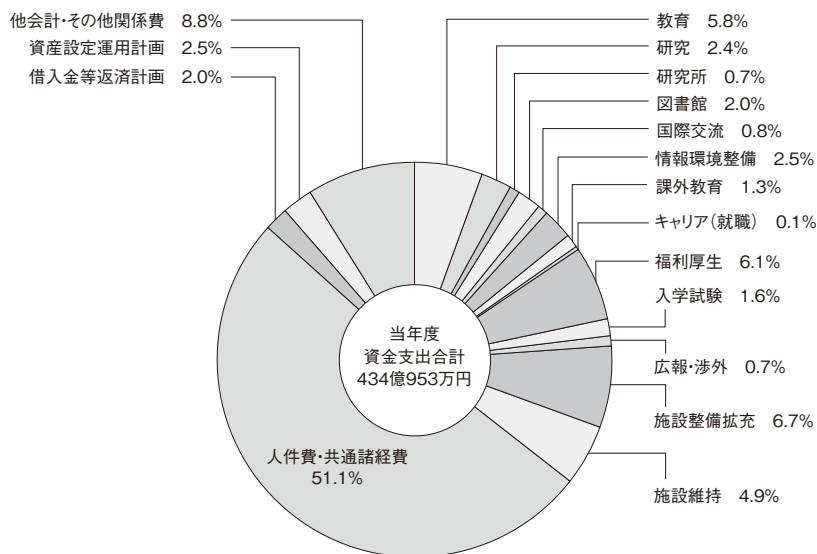


表3 2012年度(平成24年度)消費収支予算(概要表)

※百万円単位で表示する際に百万円未満を四捨五入しているため、合計などにおいて差異が生じる場合があります。

(単位 百万円)

消費支出の部				消費収入の部			
科目	2012年度予算	前年度予算	増減(△)	科目	2012年度予算	前年度予算	増減(△)
消費支出	37,519	38,125	△ 606	帰属収入	39,307	39,010	296
(資金支出)	32,365	32,907	△ 541	基本金組入額	△ 3,880	△ 5,362	1,482
(退職給与引当金繰入額)	1,334	799	534	(新規組入)	△ 2,755	△ 4,082	1,327
(退職給与引当金特別繰入額)	739	739	0	(借入金等返済に伴う組入)	△ 1,125	△ 1,280	155
(減価償却額)	2,998	3,048	△ 49				
(資産処分差額等)	83	632	△ 550				
消費支出の部合計	37,519	38,125	△ 606	消費収入の部合計	35,427	33,648	1,779
当年度消費収支差額	▲ 2,092	▲ 4,477	2,385				
計	35,427	33,648	1,779	計	35,427	33,648	1,779

(注)前年度予算は、補正後の予算です。

図2 帰属収支構成図

